

皇高同窓会報

題字 皇學館高等学校長 荘司壽一郎

祝 新世紀



第九代会長 西村 幸彦
(第10期生)

新たな年を迎え、いよいよ21世紀が幕開けとなりました。同窓生の皆様には、さわやかな新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、同窓生にとって20世紀の締め括りとなったイベント、「同窓会創立35周年記念事業」を催し、たくさんの同窓生・歴代役員・後援会・保護者会・荘司校長先生を始め現職の教職員のみならず、多数ご出席を頂きました。おかげさまで、総勢450名を超える盛会とさせて頂くことができましたことを、改めて御礼申し上げます。

この記念事業がきっかけとなり、さまざまな場面で、年齢を越えて、同窓生の新しい親交が深められていることなどを拝聴したり、「やり甲斐」のお声

がけを頂いた折りなどは、役員一同、安堵に胸を撫で下ろし、みなさまへの感謝を新たに致しております。

さて今春母校では、昨年の新管理棟に引き続いて、新1号校舎が改築完成となりました。我々1万2千余名の同窓生が、36年間にわたって学んだ旧1号校舎への名残りは尽きませんが、まもなく千年紀最初の新入生を迎える喜びに昇華させたいと思います。年々難関となる狭き門を突破して我が母校の校門をくぐる自信と希望に満ち溢れたピカピカの39期新入生諸君を迎え、倉田山の桜が例年にも増して素晴らしい花を咲かせてくれる予感に胸を膨らませております。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

新しい世紀を迎えて



学校長 荘司壽一郎

同窓会にとって三十五周年という区切りを祝った平成十二年は、皇學館高校にとっても大変画期的なことが、多く実現した年でした。

ハード面では新管理棟が竣工となったこと、第一号校舎の改築が着工されたこと。人的には本校としては初めてのALTであるニールデイヴィス先生と教育相談の八羽高明先生が着任されたこと。組織的には人権・同和教育部や教育相談部の開設、国際理解教育委員会の発足などです。又、従来分離独立であった六年制高等部と三年制生徒が合流し、全校朝礼や皇高祭等学校行事を一緒にやるようになり活気が増しました。

これらのことは、年度当初、途中にかけて実施されてきたものですが、二十世紀終焉を期して意義深い出来ごとだった

のだと思います。ただ校舎であれ人・組織であれ、これをどう活用して高い教育効果として昇華するかは、二十一世紀初頭から最大の課題であると思います。職員・生徒一体となって新しい世紀での皇學館高校教育の一層の充実に向け取組んでいきたいと思えます。事に当って、同窓会とは一身同体というスタンスで御支援いただきたく宜しくお願いいたします。

最後に、管理棟・一号校舎改築に関し同窓会から寄せられた御支援、とりわけ新校舎竣工に際し「教育勅語」読本とも言うべき、本校にとって最も有意義と思える記念品を生徒全員に御寄贈いただいた御好意について改めて御礼申し上げたいと思えます。

併せて、今後の同窓会活動の御発展と充実を心からお祈り申し上げます。

○編集発行 皇學館高等学校 同窓会(本部)
〒516-8577
三重県伊勢市楠部町138番地
TEL (0596) 22-0205 (代)
FAX (0596) 24-3141
○編集責任者 北村 裕彦
○制作 株式会社アイブレン

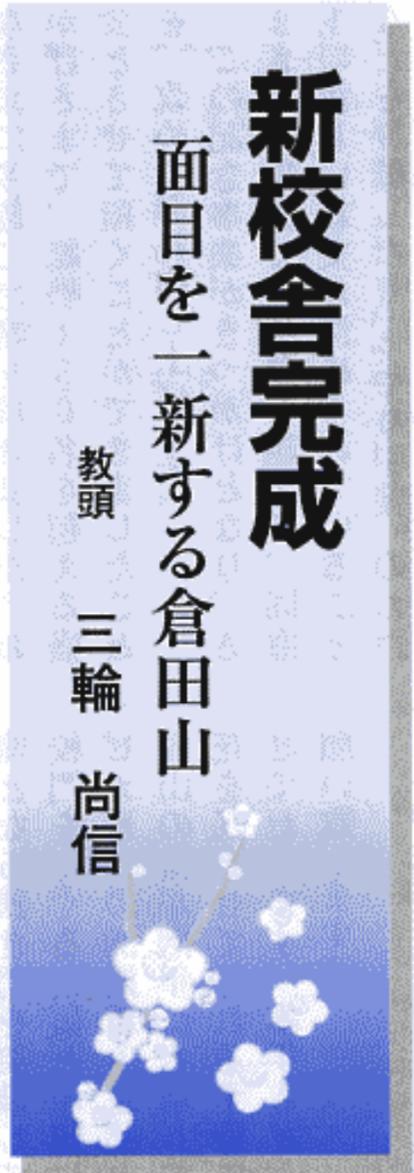
目次

ごあいさつ	1
会長 西村 幸彦 学校長 荘司壽一郎	
新校舎完成	2
教頭 三輪 尚信	
恩師日より	2
大石 弘子 先生	
同窓会役員総会 創立35周年記念行事	3
平成12年度同窓会 役員総会決議事項	3
海外旅行当選者レポート	4~5
太田 昌美 (34期) 勝瀬 篤哉 (16期) 吉川 雅晴 (21期) 美也子 (24期)	
クラブ紹介	6
卒業によせて	7
三年一組 刀根 梓 三年八組 中村 惇	
制服が変わりました	7
掲示板	8

新校舎完成

面目を一新する倉田山

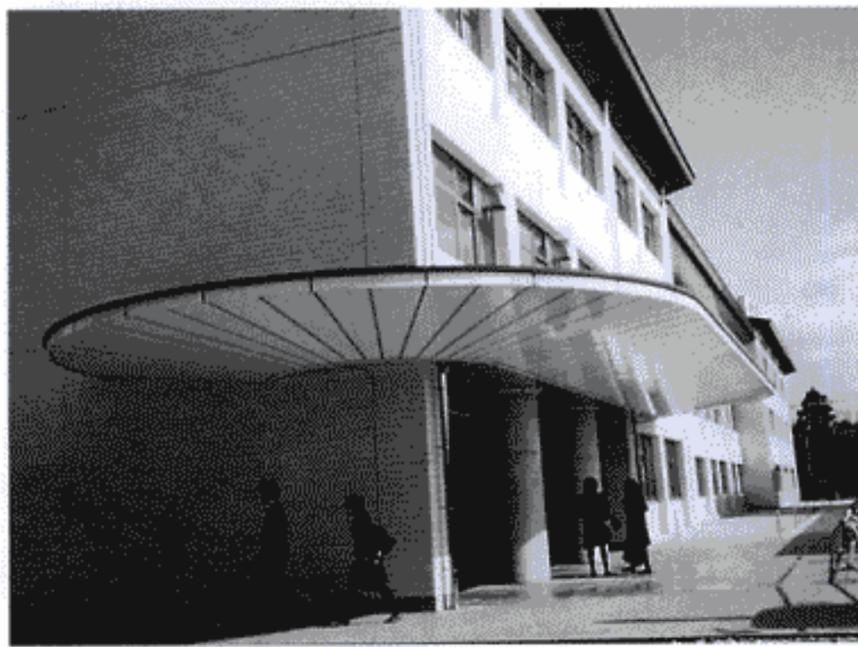
教頭 三輪 尚信



学校創立の昭和三十八年十二月に完成した一号校舎（普通教室十五）と、昭和四十年三月に建てられた管理棟（校長室・事務室等と理科・芸術・家庭科の特別教室）は、三十五年以上の歳月を経て老朽化が進み、また、施設・教具等も時代の進展に遅れることになり、その早い改善が焦眉の課題でしたが、今回、学校法人の英断によって、一挙に両校

舎を取り壊し、ほぼ旧一号校舎の跡地に新校舎の建築を行うことになりました。平成十三年三月末には、五号校舎（芸術教室等）も取り壊し、旧管理棟・旧五号校舎の跡地を整備し、国旗掲揚塔や歌碑・建学の精神碑等を新管理棟（平成十一年十二月竣工）脇に移築、旧管理棟前庭跡に駐輪場・駐車場も完成し、学校の景観は一新されることとなります。

【二階】普通教室四、物理教室、被服室、美術教室、コンピュータ室、教育相談室等
【三階】普通教室四、L.L教室、図書室、音楽教室、書道教室等
工事は、平成十二年六月に着工、付帯工事すべてを完了し三月二十七日に竣工式が行われます。



▲新校舎外観

新校舎（新号校舎）は、鉄筋コンクリート造三階建、総面積三、五八三、二平方メートル、全長八九メートルの大きな建物になります。各階の教室配置は次の通りです。

【二階】普通教室四、生物教室、化学教室等
【三階】普通教室四、L.L教室、図書室、音楽教室、書道教室等
設計監理は西井設計、施工は伊藤工務店が担当。建築費は、コンピュータ教室・L.L教室・図書室等の備品等を含めて、約九億五千万円に達します。

新管理棟とこの新号校舎が連結し、白いタイルで統一された新しい皇學館高校が倉田山に出現。屋上には、校名を記した大きな看板が掲げられ、一際目を引きつけます。旧い校舎は卒業生の皆さんにとっては懐かしいものでしたが、新校舎は後輩の生徒たちが同じような良き思い出を作る舞台になることでしょう。



▲新校舎図書室

◀新校舎音楽室

恩師だより



元養護教諭

大石 弘子

皆様のご支援をいただき、三十六年の長きにわたり勤めさせていたゞくことが出来て、大変感謝いたしております。沢山の思い出は走馬灯のようにめぐり、仮校舎の頃、身体測定や検診の事、修学旅行の事、特に第一回の旅行は七泊八日で長くホームシックになる生徒もあり、大阪に行くまでに酔う人もいて前途多難だった事、先日、その時にお世話いただいた業者の方にお目にかゝる機会があり、当時の苦勞話に花が咲いた事です。老後にボケないためにと練習を続けていたお茶ですが、仕事から解放されたという事で皆様も体に気をつけて頑張って下さい。

母校は皇學館高等学校？！

みなさんは、母校名「皇學館高校」を、どのように表記していますか。ほとんどの人が、「皇學館」と表記されていると思いますが、実は、人間の戸籍にあたる法人登記簿には、「皇學館」で登記されており、皇學館高等学校が正式名称だったのです。このたび、神宮皇學館の伝統を尊重する思いから、正式に「学校法人皇學館」と法人名称の登記変更がおこなわれました。今後、名実ともに母校は「皇學館高等学校」となります。

同窓会役員総会 創立35周年記念行事

2000
7.20

二〇〇〇年七月二十日(日)の海の日、マリベール伊勢において、皇學館高等学校同窓会創立三十五周年記念行事がおこなわれました。盛会のうちには終えることができませんでした。ひとえに会員の皆様の、同窓会に対する熱い思いと、学校関係の皆様をはじめとする、保護者会並びに後援会の多大なるご支援とご協力のたまものと、心より感謝しております。

森繁久弥先生を記念講演の講師としてお迎えした三十周年から、すでに五年を経過してのイベント企画だったので、数多くの同窓生の交流の場になればと、企画・準備に努力して迎えた当日でした。



行事は、二部構成とし、一部ではスポーツにより交流を深めて頂くようにとボウリング大会の開催に至りました。参加者一五〇名の場内ではピンの音に混じり同窓生との会話がはずんでいました。二部はマリベール伊勢においての役員総会・立食パーティー。役員総会においては、参加して頂いた七〇名余りの皆様のご協力によりスムーズに議事の運営を行うことができました。パーティーには、校長先生をはじめ、たくさんの方、先生方、保護者会・後援会の役員の方々が、来てくださり、四五〇名の参加者が、タイムスリップをおこなったかのように、にぎやかなひとときをすごしました。お楽しみの

「海外旅行ゲット」福引き抽選会では、当選番号に耳を凝らしてドキドキ・ワクワク・グアム・オーストラリア旅行の当選者は満面の笑顔、場内では随分と盛り上がりつつありました。

この三十五周年を機に母校をたずねて下さい。母校の発展に驚かれるに違いありません。そして、今後の同窓会行事にも積極的に参加して頂きたいと思えます。

最後になりましたが三十五周年記念行事の開催に当たり皇學館高校関係の方々には、多大な御協力を頂きありがとうございました。今後共同窓会に対しまして御支援御指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



平成12年度同窓会役員総会決議事項

平成11年度収支計算書

自 平成11年7月1日 至 平成12年6月30日

一般会計 (単位:円)

収入の部	予算額	決算額	適 要
前年度繰越金	6,714,887	6,714,887	
繰 入 金		2,000,000	特別会計より
入会金収入	3,790,000	3,790,000	35期生入会金(6年制74名 3年制305名)
寄付金収入	200,000	140,860	会員からの寄付等
雑 収 入	5,000	1,007	普通貯金利息等
合 計	10,709,887	12,646,754	※平成9年度寄贈¥2,000,000含む

支出の部	予算額	決算額	適 要
運 営 費	2,750,000	3,582,680	
会 議 費	200,000	226,450	三役会・幹部会
通 信 費	1,000,000	1,616,635	切手等
消耗品費	100,000	34,825	
印刷費	600,000	954,891	
渉外費	400,000	355,258	慶弔費・諸会費
研修費	100,000	64,000	
事務費	200,000	26,765	
旅 費	50,000	0	
管理費	100,000	303,856	記録・名簿
助 成 費	2,500,000	2,301,920	クラス会・年度会・支部会・寄贈・クラブ応援
行 事 費	500,000	1,076,127	役員総会・会員総会・周年事業
繰 出 金	4,500,000	0	特別会計へ
予 備 費	459,887	0	
次年度繰越金	0	5,686,027	
合 計	10,709,887	12,646,754	

特別会計

収入の部	予算額	決算額	適 要
前年度繰越金	7,771,112	7,771,112	
繰 入 金	4,500,000	0	一般会計より
雑 収 入	5,000	2,000	
合 計	12,276,112	7,773,112	

支出の部	予算額	決算額	適 要
繰 出 金	0	2,000,000	一般会計へ
次年度繰越金	0	5,773,112	
合 計	0	7,773,112	

平成12年度収支予算

自 平成12年7月1日 至 平成13年6月30日

一般会計 (単位:円)

収入の部	前年度予算	本年度予算	比較	適 要
前年度繰越金	6,714,887	5,686,027	58%	
入会金収入	3,790,000	3,920,000	40%	36期生入会金
寄付金収入	200,000	200,000	2%	
雑 収 入	5,000	5,000	0%	普通貯金利息等
合 計	10,709,887	9,811,027	100%	※平成9年度寄贈¥2,000,000含む

支出の部	前年度予算	本年度予算	比較	適 要
運 営 費	2,750,000	5,800,000	59%	
会 議 費	200,000	200,000	3%	三役会・幹部会
通 信 費	1,000,000	2,000,000	34%	切手等
消耗品費	100,000	100,000	2%	
印刷費	600,000	2,500,000	43%	
渉外費	400,000	400,000	7%	慶弔費・諸会費等
研修費	100,000	100,000	2%	
事務費	200,000	200,000	3%	
旅 費	50,000	50,000	1%	
管理費	100,000	250,000	4%	記録・名簿等
助 成 費	2,500,000	1,000,000	10%	
行 事 費	500,000	1,500,000	15%	役員総会・会員総会・周年事業
繰 出 金	4,500,000	1,000,000	10%	特別会計 準備金
予 備 費	459,887	511,027	5%	
合 計	10,709,887	9,811,027	100%	

特別会計

収入の部	前年度予算	本年度予算	比較	適 要
前年度繰越金	7,771,112	7,771,112	89%	
繰 入 金	4,500,000	1,000,000	11%	同窓会館準備金
雑 収 入	5,000	5,000	0%	
合 計	12,276,112	8,776,112	100%	

支出の部	前年度予算	本年度予算	比較	適 要
繰 出 金	0	0	—	
合 計	0	0	—	

海外旅行当選者レポート

～同窓会創立35周年記念事業にて～

海外旅行当選者

- ◆オーストラリア旅行 太田 昌美 (34期)
- ◆グアム旅行 川村 弘子 (10期)
- 西村 光代 (10期)
- 吉川 美也子 (24期)
- 勝瀬 篤哉 (16期)



AUSTRALIA
～オーストラリア～

家族旅行 (オーストラリア)

太田 昌美 (34期)

皇學館高校同窓会より頂いた、オーストラリアアヘア六日間旅行。私は十二年ぶりの、八人家族旅行とさせて頂きました。平成十二年十二月二十八日、木曜日、二十時十分発のカンタス航空にて、ケアンズで乗り換えブリスベンに現地時刻AM八時三十分分に到着。そして胸高まる、私達を迎えてくれたのは、あいにくの雨でした。少し期待を破られた気持ちもある反面、景色を見渡し、無事到着と、これから始まる旅にさらなる思いを高めました。ゴールドコースト到着、私達はまず、コアラを抱いての記念撮影とオー



オーストラリアの観光地、セントパウルス大聖堂前で家族写真撮影。

ストリア最大規模の遊園地を楽しみ、二日目を終えました。三日目は、終日フリータイム、ゴールドコーストの寛大な海や、ベルサーチホテルのプライベートビーチを楽しむ、その中でゴールドコーストの人々の親切さや陽気さ肌で感じる事ができ、温かい気持ちになりました。四日目、私達は、シドニーへ向かい、観光中、世紀末で盛り上がるシドニーを遊覧船で、ハーバーブリッジをめぐり、船での観光を楽しんでいる時、予定外の場所而降るといいうハブニングにあいました。それは、船員の人達も世紀末、二〇〇一年一月一日、独立百年を祝い盛り上がりたという、日本でいう非常識!?オーストラリアでいう常識!?を感じ、あじわいました。その時は、本当に戸惑いましたが、ツアーで一緒の皆さんとの仲も深まり今となっては、良い思い出です。夕方からは三姉妹といひ伝えの岩や、日が暮れてからはツチボタルや南十字星、パーベキューと思い出を増やしました。そして、その夜、オペラハウスとハーバーブリッジを目的の宿泊

した私達は、シドニーへくり出す人の多き、世紀末の盛り上がり驚きをおぼえ、空に広がる大きな花火と室内まで響く人々の歓声に感動しました。心に残る素晴らしい日々を送ることができました。お世話になった方々に本当に感謝しています。



GUAM
～グアム～

家族でグアム島

勝瀬 篤哉 (16期)

家族でグアム島旅行を楽しませていただきました。3泊4日の日程でグアム島旅行に家族で行って来ました。家族4人で行ったため、旅行費用をほぼ半額負担していただける形になりました。仕事の都合上、この時期(グアムの雨季)を選ばなければならず、さらに台風シーズンということもあり、出発の一週間前くらい前から天気がとても悪くなっていました。出発当日の名古屋空港の天気は晴れ。行きの飛行機は中央の席のため、窓の外はほとんど見えませんが、子供たちにとつて、初めての飛行機搭乗、しかも海外旅行。家族みんなウキウキわくわく。音楽を聴い



グアム島の観光地、自由市場で家族写真撮影。

2日目に、最初に向かったのは「恋人岬」。断崖絶壁に展望台があり、とてもきれいに整備されていました。他には、「ラフテストーン公園」「スペイン広場」など簡単な観光をしました。そして、午後はプールにはいりました。プールからは海に降りる階段があり、歩いてビーチまで行けます。海の水は、プールと違い、ぬるま湯のようでした。沖の方は波が高いが、さんご礁の影響なのか、ビーチにはほとんど波がありません。日本の海とは違い、ビーチも海の色もとてもきれいで、天気が良ければもっとすばらしいかっただけでしょう。

その日の夕食は、現地のDFSで「マジ」に当たり、「ディナーショー」(大人一名・子供一名分無料)に招待されました。食事が終わった頃にショーが始まります。ユーヨークスタイルのショー・マジックショー…息をつ

3日目は、まず、海中展望塔へ。展望塔内に入ると小さな窓から水色の海水と熱帯魚が。場所によってはダイビングをしている人たちも見えます。午後は、クルーザーに乗りこみ「イルカウォッチング」に出発。堤防に囲まれたマリーナを出ると、大波(高さ数メートル)が押し寄せます。そんな中をクルーザーは徐々に速度を上げて沖のほうに。子供たちが怖がってしまい、他の乗客の中には船酔いする人もいました。50分ほど大波に揺られて無事帰着。トビウオが飛んでいる姿は見えましたが、結局イルカには会いませんでした。大波は、サイパン付近で発生したばかりの台風17号の影響だったようです。



グアム島の観光地、自由市場で家族写真撮影。

二〇〇〇年十月十一日 火曜日 晴れ

に乘ると、しばらくは雲の中を飛行し、日本に近づくとの西の遠くに不思議な雲が。良く見ると台風14号の目のよう。名古屋への到着時刻が近づいた頃、機長からのアナウンスが「名古屋空港悪天候のため関西空港に向かいます。」とのこと。結局運行断念になり、大阪にて一泊することに。結局、朝になっても新幹線が運休中のため、午後になってから、近鉄にて名古屋に帰着。天候には恵まれませんでしたが、とても楽しい家族旅行をすることができました。予定外の、大阪での一泊もとても良い思い出になり、貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございます。

グアムレポート

吉川 雅 晴 (21期)

美也子 (24期)

同窓会。私たち夫婦にとつては最高の1日になりました。

た。主人がボウリング大会で優勝！テレビをいただき、抽選会では掃除機をいただき私がグアム旅行！どうもありがとうございました。私達は、私たちのグアムレポートです。

二〇〇〇年十月十二日 曇り時々雨

今日は旅行会社主催の無料半日観光です。迎えるバスに乗り出発。各ホテルを周り最初の場所は恋人岬。若い恋人同士がお互いの髪をむすんで飛び降りたという悲しい伝説のこの絶壁です。きれいな景色のひろがるところで、整備された観光スポットです。その後は、免税店やゲームセンター、水族館を案内してもらい、その次はバスを走らせ、スペイン広場へ。スペイン植民地時代の建物や旧日本軍の防空壕など、歴史を感じさせる場所でした。この後は、また別の免税店へ。一応ここで半日観光は終了。外に出るとすっきり雨模様。いろいろ行きたいところもありましたが、雨なので、先程案内してもらった水族館とゲームセンターに行くことにしました。せっかくなので南国も雨期ではどうしようもありません。

二〇〇〇年十月十三日 晴れ

今日はいいい天気。グアムにきて初めて青空をみました。きょうこそ外で遊ぶぞ！と意

気込んでみると、主人はそくさと旅行カウンターへ行つて、カートサーキットの申し込み。(海と違うんかい!)日本でも乗ることがありますが、広い本格的なコースを長い時間乗せてくれるので満足しました。

歌の実力も相当なもの。スロバードを男の声と女の声両方使って歌い上げたのですが、鳥肌が立つほど感動しました。ホントうまいです。2時間ほどのクルーズでしたが、なかなかよかったです。ぜひ、グアムを訪れた時は、ぜひ、乗ってみてください。

二〇〇〇年十月十四日 晴れのち大雨

その後は、いったんホテルに戻って水着に着替え、ちかくのプール「ターザ」へ。スライダーが何種類もあって楽しめました。もうすこし時間があつたのでホテルのビーチに行くことにしました。初のグアムの海。ほんときれいで、全くと言っていいほど波がない事。まるでプールのよう静かでした。夕方からはディナークルーズにお出かけです。満員の乗客を乗せて、少し離れた南の港から出港。デッキから見ると、西の海に沈む夕日は、ほんときれいでした。すっきり薄暗くなつて、ディナータイムです。船の揺れもほとんどなく、快適に食事ができました。いよいよこのクルーズの目玉。おかまのポビーのショータイムです。ポビーは日本のものまね番組でグランプリを取ったほどの実力の持ち主とか。お手並み拝見です。彼女、いえ彼はもちろん外国人ですが、流暢なおかま言葉で大爆笑。次から次へ衣装を早変わりしてものまねは面白かったです。おもしろさだけでなく、

一名分無料招待)に行きました。食事が終わった頃にショーが始まります。ユーヨークスタイルのショー・マジックショー…息をつ

クラブ紹介

現在活動中のクラブは25。全国大会などに出場して頑張っているクラブや今年は校舎の改装で思うように活動ができなかった部もあります。

バレーボール部

私達バレーボール部は、日々、全国大会での大舞台を目指しトレーニングに技術にと、知・徳・体のバランスのとれた選手になることを目標に頑張っています。全国に皇學館の名を知らしめるために…。

バスケットボール部

バスケットボール部は、2月におこなわれる新人戦に勝って東海大会出場を目指し、がんばっています。東海大会は今回、伊勢市でおこなわれるので、ぜひ応援にきて下さい。

テニス部

テンさいのプレイで二んき者になれちゃうスこいクラブ。これぞ「テニス部」



陸上部

陸上部は現在少ない人数で練習を頑張っています。昨年は棒高跳で今年は槍投げで全国大会に出場しました。来年も全国大会に出場できるように練習を頑張りたいです。

サッカー部

一試合でも多く勝つ喜びを経験できるように、常に上を目指してがんばっています。

卓球部

今、巷でブームの卓球、老若男女問わない卓球、一生のスポーツ卓球、皆で楽しく卓球をしませんか？



バドミントン部

私達バドミントン部は、男女とも県でベスト8に入り、東海大会を目標に毎日練習にはげんでいます。

新体操部

私たち新体操部は部員数10名と少ないですが毎日練習にはげんでいます。インターハイ目指してがんばります!!

器械体操部

私達器械体操部は、インターハイ上位入賞を目標とし、朝や放課後のトレーニングを田中先生の指導の下、毎日みんなで力を合わせてがんばっています。

ワンダーフォーゲル部

今は、校舎建築のため、部室もなく、不自由していますが、地道に細々と頑張っています。

銃剣道部

銃剣道部は、国体の東海予選で愛知に惜敗し、二位に終わったが、日本武道館の全国高校生大会では、五位入賞の戦果をあげた。

柔道部

今度の試合は新チームになって初めての試合です。一年生、二年生共に団結し、精一杯がんばります。

剣道部

僕達剣道部は、竹川先生、尾上先生ご指導のもとにインターハイ上位入賞をめざしてがんばっています。

弓道部

私達弓道部は、伝統ある道場で一心をこめて日々精神面や技術面の向上に励んでいます。これからも応援よろしくお願ひします。



薙刀部

私達薙刀部は、来年三重で開かれる東海大会出場を目指し、少ない人数ながらも、がんばって活動しています。

インターアウト部

私達は、週に一度明照児童館や万亀会館などに行ってお手伝いをしています。また来年の夏は本校がホスト校で年次大会があり、大変ですが皆で力を合わせて頑張るつもりです。

茶道部

茶道部は、人数が多く、伊藤先生と大石先生の指導のもと、いつもカタいイメージそっちのけでにぎやかに活動しています。

華道部

先輩お元気ですか？私達は相変わらず、毎週楽しく元気に活動しています。先輩も、これからのそれぞれの道へと向かって頑張ってください。

書道部

今年の書道部は校舎新築の為、思うように練習できず大変でしたが、今は来年度完成の新書道室で思いきり筆を走らせるのが楽しみです。

音楽部

私達音楽部は、3月に行われるネイチャーコンサートに向けて、放課後毎日残って練習しています。みんなで一丸となつていい演奏会になるように頑張ります。

ESS

ESSは、できたてホヤホヤのクラブです。部員は約十五人で、毎週火曜日に活動しています。今までスピーチコンテストや寸劇に出て賞をとりました。英語好きな人はどんどん入部してください。

放送部

昼休みを楽しいひとときにしようと、音楽をお届けしています。来年の体育祭はもちろん、文化祭も頑張りますのでご期待!!

写真部

写真部は、自分の興味のあるものをより良く、楽しく撮りながらクラブで技術を磨いています。

美術部

昨年度は校舎改装により思うように自らを磨くことが困難でした。本年度もしばらくはこのような厳しい状態にはありますがそれを糧に一層の努力をしていこうと思います。

家庭部

私達は、月に一度お菓子作りをしています。作る物は自分達で決めることができ、いつも皆で協力して活動をしています。



卒業によせて



「心に残る三年間」

三年一組 刀根 惇

この三年間は、アツという間に過ぎ去ったように思う。今思い起せば、何か初めでの経験ばかりの入学当時は、よその高校では、絶対に体験できない「神宮参拝」だけでなく、「始業式早速の6限授業」までが全て新鮮に感じられた。始めはみんなについていけるかとても心配だったが、クラスの仲間や担任の先生に恵まれて、一日一日をとても楽しく、充実して過ごすことができた。

高校生活で一番印象に残っていることは、修学旅行はもちろんだが、最高に盛り上がった三年生の体育祭だ。みんなで、「絶対三位に入ろうな」と約束し、汗を流した。一生懸命走り、声を噓らして応援した。一致団結の気分が酔いながら、結果発表を待つ。「二位の5、二位の3」もう駄目かなと思いつつ始めたその時「3の1」、瞬間担任のウッチー(内田先生)を筆頭にして、クラス全員が「ウォーッ」と歓声を揚げた。この後に撮った、トロフィーと賞状を手にした記念写真はすでに、私の宝物になっている。

21世紀に突入して、私たちはまもなく旅立ちの時を迎える。三九〇名が、それぞれの道に進もうとしているが、幾つになっても、どんな職業に就いても、青春の貴重な一時を共にした同窓生は、アルバムの中にいて私を見つめてくれている。卒業後は、皇學館精神で育った自分に自信を持って、積極的に世間にアピールしていきたいと私は考えている。

先生方、3年間ありがとうございました。



「卒業にあたって思うこと」

三年八組 中村 惇

三年前、高校進学時を振り返ると、どうしてもという強い意志もなく、先生や両親の薦めるままに、深くも考えず、曖昧な気持ちの入学だったように思います。今から考えるとまだまだ幼く、皇學館高校のこともよく知らなかったからです。

徐々に高校生活に慣れ始めた頃、運動クラブの熱気が自然に伝わってきて、その強さを知りました。特に男子バレー部・柔道部・剣道部などは、県でも上位で活躍し、全国大会へも出場していることには驚かされました。

興味を持って、活躍している部員たちに注目すると、その体力・気力の限りに、努力を惜しまず練習する姿に胸を打たれました。

私自身は、遠距離通学ということもあり、クラブ活動に参加しなかつたものの、常に彼らを意識し、彼らに負けないようにと、学習には真面目に取り組みました。

この努力の結果、私は東京理科大学への指定校推薦を勝ち取り、無事に合格させて頂きました。自分自身の努力が実った喜

制服が変わりました

制服が変わりました(夏・冬とも)。で、具体的にお知らせしようと思って写真を掲載します。モデルは、現高一の生徒さんです。



▶夏服



▶冬服

背景になっている管理棟前の玄関正門は、保護者会、後援会とご一緒に同窓会が贈ったものであります。

平成11年11月から平成12年1月分の皆様よりご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。誌上にご芳名を掲載させていただくことで礼状に替えさせていただきます。今後とも、同窓会活動に対し、深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会 協賛金 協力者名簿

1期	林 篤信	田垣 由紀(東海)
	岩城 要	22期 松尾 聡子
3期	武田 勉	24期 中村憲太郎
	平尾ヒサ子(奥田)	奥村 元彦
4期	黒田 和朗	池永 篤恒
	坂本 行正	25期 伊藤 聡美
	中村 貴史	26期 佐藤理江子(奥村)
7期	館 昭房	28期 二村 宏一
	前田 憲男	29期 丸山 敦子
9期	山根不二夫	奥村 俊己
10期	西村 幸彦	林 陽典
12期	石田まつ代(田村)	30期 宮西 正典
13期	泉波希久子	太田美都穂
	山崎よしみ(山本)	31期 中山 裕継
	岩崎 真理	32期 服部 哲明
14期	上村加奈子	萩森 敦史
	北村 裕彦	岡崎 晋平
15期	石井文香(奥ノ坊)	33期 世古佳緒里
	中東 寛人	堤 典子
	光永 和也	田中 久基
17期	下村 昌子	34期 喜畑 直
	西村 昭徳	堤 隆司
18期	加藤由美子(松田)	坂田 直弥
	東川 大樹	中東 孝之
19期	上田 正	松田つなほ

13期生 同窓会を終えて

去る1月2日、伊勢国際ホテルにて13期生が集い同窓会を開催しました。

当日は、50名が遠くは神戸や豊田からもかけつけていただき、多くの友と久しぶりの再会を果たしました。卒業以来22年ぶりに顔を合わす友もいれば前回の同窓会(5年前に1度)以来の友、3日前にもいっしょに酒を飲んでいた友とさまざまですが、一度顔を合わせれば皆が高校時代に帰り和気アイアイと昔話に花を咲かせ楽しい時を過ごさせていただきました。

そして二次会、三次会と繰り出し正月の夜を思う存分に時間の経つのも忘れ堪能しました。やはり皇高時代の仲間は20年、30年経とうが時代に関係なく語り合い、結ばれていることを再確認できた有意義な1日でした。

13期生の皆さん、また会いましょう。そして、今回出席できなかった方、是非次回お会いしましょう。

山本 徹人(旧姓 中川)



●●同窓会の開催●●

『十期会』

私たち十期生は、平成6年の総会を機に、8月と12月の年2回ほど集まっています。

いつの間にか『十期会』という名称もでき毎回30名から多い時には、80名ほどの同窓生が集います。平成12年度の忘年会も12月2日に行われ、森本(現副校長)先生御夫妻(旧姓山川先生)もご出席いただき、より一層懐かしさに華が咲き、時のたつささえも忘れるほど楽しいひと時を過ごさせていただきました。私は飾る事無く、素のままの自分で居られる仲間たちが居ることに感謝し、皇學館の卒業生であることを誇りに、これからも同窓会活動を続けていきたいと思ひます。

※PS『十期会』の連絡方法は基本的に口コミです。連絡の届いていない方

ゴメンナサイ!!
これを機会に自主的に参加(連絡)ください!!

次回は平成13年3月31日(土)に行います。

家庭料理 豊玉

西村光代(10期)まで TEL0596(36)5220

松阪支部会
開催のご案内

松阪支部会を平成13年春季の開催予定にて計画しております。詳しくは決定次第ご案内申し上げます。

支部長
青木登喜雄(10期)

青木開発(株)
☎0598(23)4069

同窓会室が誕生

同窓会はこれまで活動を続けてきていたものの、さだまった部屋を持たなかった。その意味では 로마人のごとくだったのだが、今回、新校舎完成移転にともなって、スペースを提供された。中学校校舎の一隅を占め、広さおよそ八畳程度、北に向けたラブリーといえはラブリーな部屋。まあ、足がかりが得られたことに感謝し、これからいろんな環境整備をすすめていくところである。

◆◆◆総会の案内◆◆◆

今夏、三年ぶりの会員総会を開催いたします。母校もますます施設の充実を図り、見事な発展成長を続けております。この期に青春多感な三年間を過ごした母校の風にふかれてみてはいかがでしょうか。倉田山で過ごした卒業生一人ひとりが会員であり、出席の権利があります。更なる母校の発展のため、会員相互の親睦を深めるためにも皆さんのご意見をいただければと考えています。先生がたもたくさんご出席いただく予定です。多数の参加をお待ちしています。(詳細 次号)

同窓会の開催を支援します!

同窓会本部では、よりたくさんの方の年度会等を開催していただくため、支援金制度を設けています。支援金のお渡しに際しましては、当日の名簿・集合写真等の提出をお願いしております。開催の予定がございましたら、事前に本部(学校事務局)までご相談ください。連絡先 ☎0596(22)0205

支部会の開催	50,000円
年度会の開催	30,000円
クラス会の開催	10,000円

リゾートホテル全国利用ご案内

学校法人皇學館では、この度学生・教職員の学外福利厚生施設として、リゾートトラストの会員制リゾートホテル「エクシブ鳥羽アネックス」の会員権を取得しました。

リゾートトラストは、山中湖・伊豆など国内20ヶ所以上及び海外に会員制リゾート施設を展開し、エクシブは、国内有数の会員制高級リゾートホテルです。卒業生の皆様ならびに関係の方にも家族旅行等にご利用いただけます。ご利用についての詳細は事務局にご相談ください。

〈事務局からお願い〉

卒業証明書・成績証明書・調査書等が必要な場合は事前に電話連絡をお願いします。

突然窓口に来ていただいても卒業証明書を除く他の書類については翌日以降の発行になります。

受付時間 月～金 AMS:30～PM 4:00
土 AMS:30～PM12:00
(日・祭・第二、第四土曜はお休みです)

皇學館高等学校事務局 TEL0596-22-0205

哀 悼

次の方々がご逝去されました

平成12年6月4日

木下 茂 元教諭

平成12年12月4日

大野 宣昭 元非常勤講師

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます